

2000年度

社会経済史学会 第69回全国大会

2000年**10月21**日(土)、**10月22**日(日) 明治大学

本学会第69回大会が、明治大学を主催校として、2000(平成12)年10月21日(土)、22日(日)に開催されることになりましたので、ここにご案内申し上げます。会員各位におかれましては、ご多忙中とは存じますが、本学会の今後一層の発展のため、是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

社会経済史学会
第69回全国大会組織委員会
大会事務局 明治大学政治経済学部
(〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1)

お 願 い

1. 同封のがきで、9月5日までに、出欠のお返事をお寄せください。
2. 例年通り、大会参加諸経費の支払いは前納制を採らせて頂きます。同封の郵便振替払込書(社会経済史学会第69回全国大会組織委員会)による前納にご協力くださいますようお願い申し上げます(振替払込書の該当項目をチェックし、金額欄に合計金額をご記入の上、9月11日までにご送金ください)。なお、領収証は大会当日受付にてお渡しいたします。

参加諸経費は次の通りです。

大会参加費	500 円
報告要旨集代	3,500 円
懇親会費	6,000 円

(両日とも、弁当は準備致しませんので、食事は各自お取り下さい。なお、学内食堂は、土曜日(AM10:30 ~ PM6:30)に限り、リバティタワー17階のスカイラウンジ"暁"が利用可能です。日曜日は同食堂は、休業となります。大会両日受付にて大学周辺の食堂に関する案内を配布しておりますので、ご利用下さい。)

3. 大会参加諸経費を前納され、その後都合により大会に出席することが不可能となられました方は、大会開催10日前までにその旨文書で主催校にお申し出ください。
4. 報告要旨集は、10月中旬までにお送りする予定です。

社会経済史学会 第69回全国大会 プログラム

期日：2000年10月21日（土） 10月22日（日）

会場：明治大学（駿河台校舎リバティタワー）

大会次第

第1日目 10月21日（土） 駿河台校舎リバティタワー

8:00	受付開始：	1階 エントランスホール
9:00～12:20	自由論題報告：	第1・2・3会場＝10階、 第4・5会場＝9階、第6・7会場＝8階
12:20～13:20	昼休み	
13:20～15:00	自由論題報告：	第1・2・3会場＝10階、 第4・5会場＝9階、第6・7会場＝8階
15:10～17:00	パネル・ディスカッション：	第1・3・4・7会場、特別講演：第5会場
17:00～18:00	会員総会：	1階 1011教室
18:00～20:00	会員懇親会：	23階 岸本記念ホール

第2日目 10月22日（日） 駿河台校舎リバティタワー（リバティホール）

9:00	受付開始：	1階 エントランスホール
9:30～9:50	問題提起：	1階 リバティホール（以下同様）
9:50～11:50	共通論題報告	
11:50～13:30	昼休み	
13:30～14:50	共通論題報告	
15:00～15:30	コメント	
15:30～17:00	討論	

（各会場等の場所については、当プログラム最終頁の案内地図および大会当日の案内掲示をご覧ください。）

10月21日 自由論題報告・パネル・特別講演

日本関係 第1会場

10階 1103教室

1. 近世在郷町の歴史人口学的分析

9:00 ~ 9:50

報告者 高橋美由紀（一橋大学大学院）
司会者 鬼頭 宏（上智大学）

2. 明治期わが国の道路整備の課題
主に峠への挑戦を中心として

9:50 ~ 10:40

報告者 大神田久美子（創価大学大学院）
司会者 宮本 又郎（大阪大学）

3. 日本経済と英国資本：1897～1921年
日英同盟の金融的な背景を中心に

10:40 ~ 11:30

報告者 サイモン・ジェイムズ・バイスウェイ
(Simon James Bytheway)（東北学院大学大学院）
司会者 石井 寛治（東京経済大学）

4. 紡績女工と深夜業

11:30 ~ 12:20

報告者 安場 保吉（大阪学院大学）
司会者 阿部 武司（大阪大学）

昼休み

12:20 ~ 13:20

5. 昭和恐慌期の失業状況と労働運動
東京府の事例

13:20 ~ 14:10

報告者 樋口 隆正（東京大学大学院）
司会者 原 朗（東京国際大学）

パネル・ディスカッション

10階 1103教室

市場と物流 近代日本における流通構造の展開

15:10 ~ 17:00

1. 問題提起

中西 聡（名古屋大学）

2. 桐生絹織物業の発展と在来製糸業

中林 真幸（千葉大学）

3. 房総における輸送機関の変化と小規模醤油醸造家の対応

井奥 成彦（流通経済大学）

4. 松永塩流通の展開と塩専売制

落合 功（広島修道大学）

討論者（コメント）

谷本 雅之（東京大学）

司会者

中村 尚史（埼玉大学）

-
1. 戦後日本における「小型車」工業の復興と再編 **9:00 ~ 9:50**
報告者 呂 寅満（東京大学大学院）
司会者 老川 慶喜（立教大学）
-
2. 城下町型集積地における企業間取引の問題と調整 **9:50 ~ 10:40**
愛知県下の自動車部品業者を対象とする
報告者 小湊 浩二（宮城教育大学非常勤）
司会者 沢井 実（大阪大学）
-
3. 戦後日本の電子工業と海外輸出 **10:40 ~ 11:30**
テープレコーダーとアメリカ市場
報告者 林 拓也（東京大学大学院）
司会者 武田 晴人（東京大学）
-
4. 戦後日本における経営危機と利害関係者の対応 **11:30 ~ 12:20**
金融機関と事業会社を中心に
報告者 加藤 健太（東京大学大学院）
司会者 武田 晴人（東京大学）
-
- 昼休み **12:20 ~ 13:20**
-
5. 日本のコンピュータ産業の発展過程 **13:20 ~ 14:10**
1960年代、事務用コンピュータを中心に
報告者 池元 有一（東京大学大学院）
司会者 橋本 寿朗（法政大学）
-
6. 日本企業の所有構造・資本構成・設備投資 **14:10 ~ 15:00**
戦間期と高度成長期の構造比較
報告者 宮島 英昭（早稲田大学）
司会者 橋本 寿朗（法政大学）
-

-
- | | |
|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1. 日本の戦後復興期（1945～48）における物資統制
割当切符制度を中心として | 9:00～9:50
報告者 大石 直樹（東京大学大学院）
司会者 三和 良一（青山学院大学） |
| 2. 日本の援助受入と食糧輸入 | 9:50～10:40
報告者 柴田 茂紀（日本学術振興会特別研究員）
司会者 三和 良一（青山学院大学） |
| 3. 戦後日本の看護婦労働におけるキャリア形成
賃金との関連を中心に | 10:40～11:30
報告者 山下 麻衣（大阪大学大学院）
司会者 斎藤 修（一橋大学） |
| 4. 「アンチ・ダンピング」という発想
経済システムの分化と市場のルール | 11:30～12:20
報告者 石井 晋（学習院大学）
司会者 杉山 伸也（慶應義塾大学） |
| 昼休み | 12:20～13:20 |
-

パネル・ディスカッション**10階 1106教室**

-
- | | |
|-------------------------------------|--------------------|
| 近代日本の「公益」再考 渋沢栄一における民力とその組織化 | 15:10～17:00 |
| 1. 問題提起 | 平井雄一郎（世界経済情報サービス） |
| 2. 思想 | 坂本 慎一（大阪市立大学大学院） |
| 3. 企業経営 | 島田 昌和（文京女子大学） |
| 4. 慈善・社会事業 | 平井雄一郎（世界経済情報サービス） |
| 5. 外交 | 片桐 庸夫（群馬県立女子大学） |
| 6. コメント（1） | 杉山 伸也（慶應義塾大学） |
| 7. コメント（2） | 宮本 又郎（大阪大学） |
| 司会 | 佐々木 聡（明治大学） |

- | | |
|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 1. フィウーメ占領期におけるA.デアンプリス
革命期サンディカリズムの新構想 | 9:00 ~ 9:50
報告者 藤岡 寛己(埼玉大学非常勤)
司会者 肥前 栄一(帝京大学) |
| 2. パリ建設土木業界におけるビジネス・システムの
進化と多元性、1882-1929年 | 9:50 ~ 10:40
報告者 高井 哲彦(北海道大学)
司会者 原 輝史(早稲田大学) |
| 3. 19世紀フランス経済における小規模生産の歴史的意義
モード産業的観点からみたサン・テチエンヌ絹リボン工業の分析 | 10:40 ~ 11:30
報告者 人見 諭典(筑波大学大学院)
司会者 佐村 明知(大阪大学) |
| 4. 日仏銀行(1912~1954)の
設立・経営をめぐる社会経済史的考察 | 11:30 ~ 12:20
報告者 原 輝史(早稲田大学)
司会者 佐村 明知(大阪大学) |
| 昼休み | 12:20 ~ 13:20 |
| 5. ケニアにおける近代教育制度の成立
発展途上国にみる近代化と教育 | 13:20 ~ 14:10
報告者 三藤 亮介(関西学院大学大学院)
司会者 北川 勝彦(関西大学) |

パネル・ディスカッション

9階 1093教室

経済史研究とデータ・ベースの構築

経済史研究におけるコンピューター利用のケーススタディ

15:10 ~ 17:00

- | | |
|--------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1. 問題提起 | 神立 孝一(創価大学) |
| 2. 「大日本帝国港湾統計」のデータファイル化と地域間貨物流動量の作成 | 谷口 忠義(一橋大学大学院) |
| 3. ハンドレッド・ロールズ(1279年)のデータベース化 | 勘坂 純市(創価大学) |
| 4. 大西洋奴隷貿易関連資料を利用した全文データベース | 児島 秀樹(明星大学) |
| 5. 「佐賀藩勘定所大目安：享保10年度(1725)~安政4年度(1857)」
データベース化のための基礎作業と若干の分析成果 | 安澤 秀一(駿河台大学) |
| 6. コメント：西洋経済史の視点から | 米山 高生(一橋大学) |
| 7. コメント：日本経済史の視点から | 鬼頭 宏(上智大学) |
| 司会者 | 神立 孝一(創価大学) |

- | | |
|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 1. 蒸気ハンマーの発明
産業革命期における発明の一例 | 9:00 ~ 9:50
報告者 岩瀬賢一郎(一橋大学大学院)
司会者 南部 宣行(早稲田大学) |
| 2. 19世紀末英国における東欧系ユダヤ人の認識
苦汗制度と帝国主義の一接点 | 9:50 ~ 10:40
報告者 奥田 伸子(名古屋市立大学)
司会者 梅津 順一(聖学院大学) |
| 3. 20世紀初頭ベルリンにおける住宅問題と都市支配 | 10:40 ~ 11:30
報告者 稲垣 隆也(一橋大学大学院)
司会者 高橋 秀行(流通科学大学) |
| 4. 戦後のイギリス労働党における改革派の挑戦
ゲイツケルとウィルソン時代を中心に | 11:30 ~ 12:20
報告者 市橋 秀夫(埼玉大学)
長谷川淳一(大阪市立大学)
司会者 湯沢 威(学習院大学) |
| 昼休み | 12:20 ~ 13:20 |
| 5. ネスレ食品会社の合併買収と世界標準
Die Appetit kommt beim Kaufen | 13:20 ~ 14:10
報告者 上野 喬(東洋大学)
司会者 渡辺 尚(京都大学) |
| 6. 第2次大戦期の航空機産業と女性労働
アメリカ合衆国と日本、比較女性労働史の試み | 14:10 ~ 15:00
報告者 佐藤千登勢(西南学院大学)
司会者 加勢田 博(関西大学) |

特別講演

9階 1096教室

- | | |
|------------|--------------------------------------------------|
| 環境・国家と経済発展 | ヨーロッパとアジアの比較史 |
| | 15:10 ~ 17:00 |
| 報告者 | エリック・ライオネル・ジョーンズ
(Eric Lionel Jones)(メルボルン大学) |
| 司会者 | 安元 稔(駒澤大学) |
| 通 訳 | 安場 保吉(大阪学院大学) |

-
- 1. 18世紀末～19世紀前半のベンガルにおける
東インド会社の塩専買制度とインド商人** **9:00～9:50**
報告者 三木さやこ（慶應義塾大学大学院）
司会者 平田 桂一（松山大学）
-
- 2. 20世紀初頭のインドにおける銀流通
金為替本位制論の再考** **9:50～10:40**
報告者 西村 雄志（大阪大学大学院）
司会者 三上 敦史（大阪学院大学）
-
- 3. 清末中国経済と国際金融
1900年代の香港上海銀行上海支店の経営分析を中心に** **10:40～11:30**
報告者 蕭 文嫻（大阪経済大学非常勤）
司会者 岸本 美緒（東京大学）
-
- 4. 20世紀初頭、朝鮮・中国間の国境貿易
東アジア国際流通構造と地域間流通** **11:30～12:20**
報告者 石川 亮太（日本学術振興会特別研究員）
司会者 古田 和子（慶應義塾大学）
-
- 昼休み** **12:20～13:20**
-
- 5. 国民政府「資源委員会」の戦後初期活動
台湾工業化の転機** **13:20～14:10**
報告者 阮 炳嵐（名古屋市立大学大学院）
司会者 浜下 武志（東京大学）
-
- 6. 第二次大戦後の香港における都市形成過程
中国・珠江デルタとの一体的都市化への展開** **14:10～15:00**
報告者 寺川 隆司（同志社大学大学院）
司会者 浜下 武志（東京大学）
-

1. 世界生糸市場におけるアジア間競争**9:00 ~ 9:50**

報告者 金子 晋右

司会者 杉原 薫 (大阪大学)

2. ドイツ・日本の青島進出とその近代化**9:50 ~ 10:40**

報告者 樂 玉璽 (関西学院大学大学院)

司会者 中川 学 (拓殖大学)

3. 内モンゴル東部地域における満州国の土地政策と実態調査**10:40 ~ 11:30**

報告者 広川 佐保 (一橋大学大学院)

司会者 中川 学 (拓殖大学)

4. 戦時期朝鮮国鉄における輸送力強化**11:30 ~ 12:20**

報告者 林 采成 (東京大学大学院)

司会者 老川 慶喜 (立教大学)

昼休み**12:20 ~ 13:20****5. 移民盛行期汕頭港の北方大豆粕移入****13:20 ~ 14:10**

報告者 藤村 是清 (放送大学非常勤)

司会者 山本 有造 (京都大学)

パネル・ディスカッション**8階 1083教室****東洋を作る 17・18世紀ヨーロッパにおける東洋風物産の産業化****15:10 ~ 17:00****1. 問題提起**

鈴木 良隆 (一橋大学)

2. ジャパン 誤解されてきたヨーロッパのラッカー

鈴木 良隆 (一橋大学)

3. シノワズリに染まる 捺染

草光 俊雄 (東京大学)

4. フェルメールの時代の白い焼物

西田 宏子 (根津美術館)

司会者

川勝 平太 (国際日本文化研究センター)

10月22日 共通論題

大恐慌と金融制度の変革 規制の始まり 1階リバティホール

司 会 関口 尚志（フェリス女学院大学）
原 朗（東京国際大学）

問題提起	9:30 ~ 9:50 安部 悦生（明治大学）
1. 大恐慌とアメリカの金融規制 規制型資本主義の始まり？	9:50 ~ 10:30 報告者 須藤 功（名古屋市立大学）
2. 大恐慌と金融制度の変革 ドイツにおける規制の始まり	10:30 ~ 11:10 報告者 加藤 国彦（和歌山大学）
3. 1930年代のフランスにおける金融制度改革 地方銀行・特殊金融機関・国際決済銀行	11:10 ~ 11:50 報告者 矢後 和彦（東京都立大学）
昼休み	11:50 ~ 13:30
4. 大恐慌時の英国通貨政策 規制強化下の自由性保持	13:30 ~ 14:10 報告者 米倉 茂（佐賀大学）
5. 昭和初年の金融システム危機 その構造と対応	14:10 ~ 14:50 報告者 伊藤 正直（東京大学）
コメント	15:00 ~ 15:10 秋元 英一（千葉大学） 15:10 ~ 15:20 原 輝史（早稲田大学） 15:20 ~ 15:30 武田 晴人（東京大学）
討論	15:30 ~ 17:00

案内とご注意

会場への交通路につきましては、次頁の案内地図と説明文をご覧ください。

懇親会を第1日目**10月21日(土)の18時より20時まで**、明治大学リバティタワー**23階**、岸本記念ホールにて開催いたします。是非、ご参加ください。

ご宿泊につきましては、主催校側では手配致しません。各自、ご手配願います。

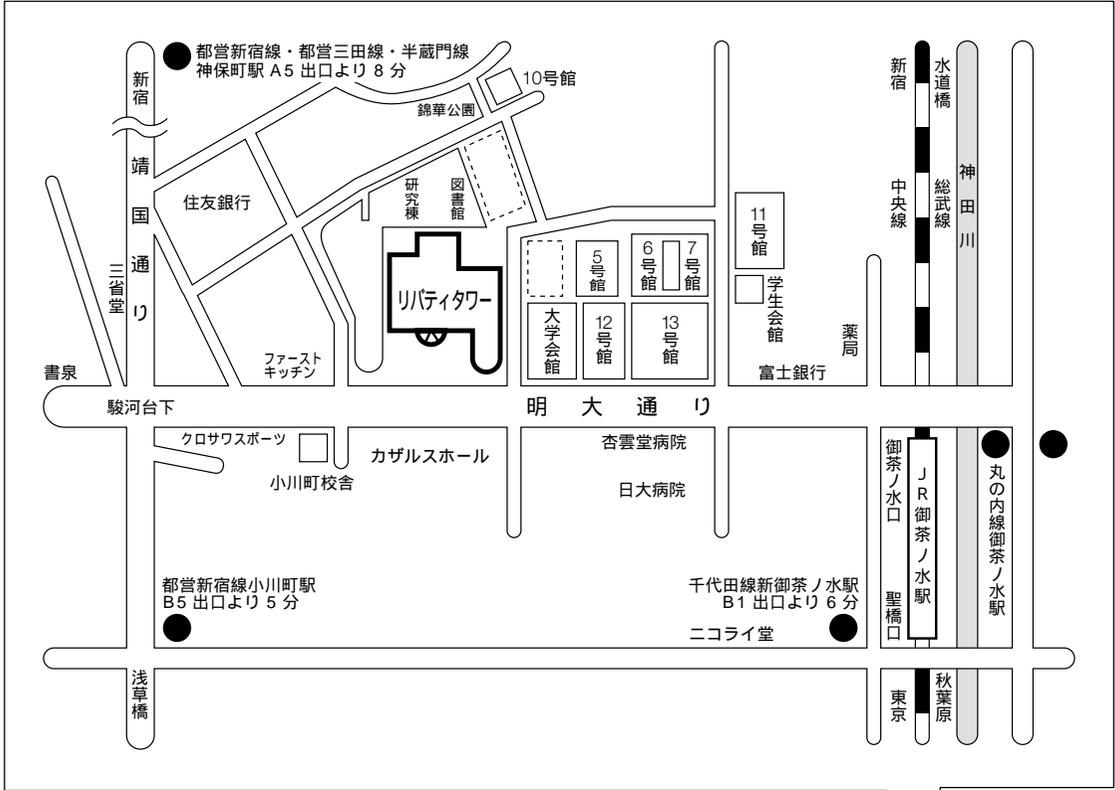
大会事務局への連絡：

郵便：〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

明治大学政治経済学部・社会経済史学会第69回全国大会組織委員会

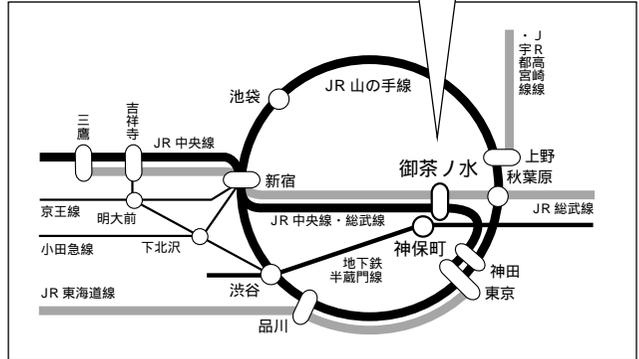
大会会場

明治大学 駿河台校舎リバティタワー



[リバティタワー]

23 F	懇親会会場	岸本記念ホール 21日(土)PM6:00
17 F	学食	21日(土)のみ利用可 AM10:30~PM6:30
10 F	日本関係	第1, 2, 3会場: 1103, 1105, 1106 教室 アフターセッション会場: 1102 教室 会員控室(21日): 1104 教室
9 F	西洋関係	第4, 5会場: 1093, 1096 教室 アフターセッション会場: 1092 教室 会員控室(21日): 1094 教室 大会本部(21日): 1095 教室
8 F	東洋関係	第6, 7会場: 1085, 1083 教室 アフターセッション会場: 1082 教室 会員控室(21日): 1084 教室
1 F		会員総会会場(21日): 1011 教室 共通論題会場リバティホール: 1013 教室 会員控室(22日): 1011 教室 大会本部(22日): 1012 教室 大会受付(21日・22日)



会場へのアクセス

- 御茶ノ水駅: 徒歩3分
(JR中央線・総武線、地下鉄丸ノ内線)
- 新御茶ノ水駅: B1出口 徒歩6分
(地下鉄千代田線)
- 神保町駅: A5出口 徒歩8分
(地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線)
- 小川町駅: B5出口 徒歩5分
(地下鉄新宿線)

10月21日の自由論題会場(8F~10F)へは、エレベーターまたはエスカレーターをご利用ください。エレベーター停止階は、9Fです。